

# 市議会だより



定山溪温泉

## 平成16年第3回札幌市議会定例会終わる

第3回定例会  
 平成15年度各会計決算を認定 P.2  
 平成16年度一般会計補正予算などを可決 P.3  
 郵政民営化に関する意見書などを可決 P.3  
 代表質問から P.5

その他  
 新潟県中越地震の被災地に義援金を送付 P.12  
 市議会タイムマシーン P.12



さっぽろ市議会だより No.64 平成16年(2004年)11月発行

編集発行札幌市議会事務局 ☎(011)3162



講義にやまひ 大豆インクで印刷しています。

## お知らせ・会議を傍聴してみませんか

本会議や委員会などたまたま傍聴することができます。  
 本会議の傍聴席は市役所本庁舎18階に、委員会会議室は16階と18階にあります。  
 なお、聴取に障がいのある方を対象に、本会議の傍聴に、手話通訳者を配置することができます。傍聴日の1週間前までに総務課(〒060-0802)にお申し込みください。  
 会議の日時などについては、市議会ホームページにも掲載しています。



### 新潟県に義援金を送付

本市議会議員会は、平成16年10月28日、新潟県中越地震の被災された住民の皆さんへの窮乏を思い、災害対策に少しでも役立つであろうと、全議員の賛同により、新潟県災害対策本部に義援金100万円を届出に寄附しました。また、同じく、被災地の1日でも早い復興などを要望する意見書を出しました。



▲新潟県所轄の被災地の様子を撮影した写真

## 平成16年第4回定例会審議日程(予定)

月日	審議日程
11月29日(月)	本会議 (招集日) 提案説明など
30日(火)	本会議 補正予算など議決
12月7日(月)	本会議 代表質問、契約案件議決
8日(火)	本会議 代表質問
9日(水)	本会議 代表質問、議案付託
10日(木)	(休会)
14日(月)	本会議 (常任委員会) (最終日)

## 市議会タイムマシーン

ここには、大正11年開設以来の市議会の歩みを紹介しています。今回は第7期市議会です。

### 第7期

昭和22年4月30日・昭和26年4月28日・定数44名

昭和22年5月に地方自治法が施行され、これまでの中央集権的な地方制度から地方自治の本旨に基づいた地方自治制度へ画期的に改革されました。これに伴って「札幌市会」から「札幌市議会」と改称しました。しかし、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸市の各議会では、それまでの慣例から「市会」の呼称を現在も使っています。



▲第7期市議会議員

昭和22年、初の統一地方選挙が行われ、札幌市議会選挙では、定数44人のうち35人が当選しました。女性も5人当選し、3人が当選し、初の女性議員が誕生しました。



▲市庁舎50周年、自治創施行50周年記念式典を祝う花電車と乗組

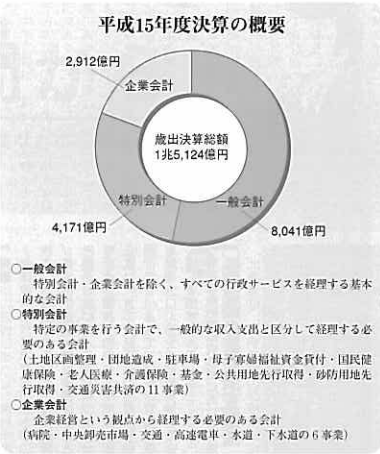
### この期の主な出来事

- ・6・3(3)制教育開始 (昭和22年4月)
- ・初の公選市長に高田富次郎任 (昭和22年4月)
- ・第1回さっぽろ雪まつり開催 (昭和26年2月)

# 平成15年度各会計決算を認定



平成16年第3回定例会は、9月21日から10月28日まで38日間開かれました。  
平成15年度各会計歳入歳出決算認定の件など議案25件、意見書案16件、陳情1件が全会一致または賛成多数で可決または同意されました。  
代表質問は9月28日から3日間にわたって行われ、8人の議員がそれぞれ会派を代表して、提出された議案と市政に関する諸問題について質問しました。  
また、平成15年度決算にかかわる議案については、第一部：第2回決算特別委員会で、それぞれ9日間にわたって審査されました。



## 可決された 主な議案

■平成16年度一般会計補正予算  
次の内容で、繰越20億941.6万  
2000円を繰越するものです。  
①札幌駅前地区北側の回廊車道行  
しんじやま通のバスラースの追加  
社会実験を実施するための経費の追加  
②(仮称)札幌医科大学の資金など  
施設整備に必要な経費の追加③法  
人市民税の適用範囲などの追加④台風

16号の被害に対する応急措置に際す  
る経費の追加⑤学校放課後事業の  
追加の冬季間の臨時に必要経費の  
追加⑥新教養センター並道交行準備費  
の追加  
■札幌市個人情報保護条例の全部を  
改正する条例案  
条例に違反して漏れ情報の収集  
利用し、被害者または被害がなされ  
る恐れがある場合は、その利用の  
停止、消去または制限の停止を請求  
する権利を保障するものです。また、  
市の職員などが正当な理由なく個人

## 各会計とも予算に計上した事業につき 所期の目標を達成

### 市長提案説明 から



平成16年度は、市議会議員中心の  
市長の選挙が行われたことが、当  
初は希望予算とし、選挙後に同じ行  
予算を編成した。  
「この予算は、私は財政方針である  
「ゆるい財政」「ゆるい」の目標を  
「ゆるい」の力に委ねる。文化・語  
りあわゆる街」の案に力向け、経  
済・雇用対策、札幌福祉の推進  
「環境の安全と創造」「芸術・文化  
の創造」の4分野を経営に反映  
なげればならぬ重点政策として取  
置付け、各施策について、でも、  
「ゆるい」の4分野を経営に反映  
なげればならぬ重点政策として取  
置付け、各施策について、でも、

「ゆるい」の4分野を経営に反映  
なげればならぬ重点政策として取  
置付け、各施策について、でも、  
「ゆるい」の4分野を経営に反映  
なげればならぬ重点政策として取  
置付け、各施策について、でも、  
「ゆるい」の4分野を経営に反映  
なげればならぬ重点政策として取  
置付け、各施策について、でも、

の秘蔵が記録された公文書を提供し  
たりことや、職権を用いて個人の秘  
密が侵害された事案を収集した  
とされています。最悪な年を以て  
とされては、最悪な年を以て  
とされては、最悪な年を以て



▲台風18号の被害に対する4庁急修費は、19億600万円

## 可決された 意見書案

■市民生活化に関する意見書  
施設整備に際しては、多額の費用の中で  
簡便性の低減を図るの「サービス」  
を認めないこと。また、重点的  
な取り組みを認めること。  
①「国の補助金が不足している」  
②「国の補助金が不足している」  
③「国の補助金が不足している」  
④「国の補助金が不足している」  
⑤「国の補助金が不足している」

で効果的な執行と経費の削減に努  
め、最少の経費で最大の効果を得  
るよう、これまで以上に創意工夫に  
努める。この結果、各会計とも予算  
に計上した事業について、ほぼ所期  
の目標を達成することができたもの  
と考えている。

したがら、現況の札幌市の財  
政状況は、市税収入が6年連続で昨  
年度より減少している中で、生活給  
付費をはじめとする扶助費や公債費  
といたった経費が増加する一方、  
一方、国民健康保険事業や高速電車  
事業への財政支援の繰上りも多額に上  
っている。このため、今後の財政支  
援に当たっては、徹底的な内閣費  
削減に努め、削減に努める。削減に  
もついても、施策の推進と優先順位  
の明確化により、厳しい事業を優先  
し、削減した財源を有効に生かす必  
要があることを認識している。







